

■ 不知火舞、任務潜入先の娼館でがっつりハメ堕とされる

不知火流忍術継承者、不知火舞。日々 忍としての任務に明け暮れる彼女に、新たな任務が下される。

目的は重要機密を持つとされる男の捕縛。

男が利用する娼館……そこに娼婦として潜入し、舞にサービスを受けさせるよう誘導するので、隙を見て捕らえよ……というものだ。典型的な潜入系の任務。念入りに、プロフィールにも避妊具未着用はもちろん、避妊具があっても挿入はNG指定する、とのこと。

(当然よ、誰がターゲットなんかハメさせるもんですか。ま、テキトーにお触りさせれば隙が出来るでしょ)

忍の性戯“房中術”にも自信がある舞。その技量で快楽を与えれば、性豪自慢の男でも籠絡するのは容易である。

依頼主、舞、共に一切の不安なく、任務が開始された……

—————

—————

娼婦に成りすまし、客である男の隙を見て捕らえるはずだった舞。……その胸の谷間や枕元には、料金分の紙幣が挟まれていた。

(な、なんなのコイツっ?! 挿れさせるつもりなんてなかったのに……! 上手すぎる……っっ♥)

舞は豊満な肉付きと美貌で房中術も極めている。だというのに一方的に快楽を与えられ、短い時間の中で追い詰められた舞。

NGしていたはずの追加プレイ……挿入まで許してしまい、虚ろな眼で“自分の値段”を眺めさせられている。

(ゴム越しなのに……何度もイカされて……♥ あ……またイカされそうっ……♥ しかも、こいつは一度も出さないんで……! 屈辱だわ……♥)

こうなったら、予定変更よ……! 時間になったら、出すなり終わるなり、隙ができるはず……そこを狙って……!)

【あ、延長お願いしまーす♪】

「っ?! ええ、いいわよ……そんなに保つなら、だけど……っ♥」

(こっちはこれ以上イカさないよう必死だったのに……♥ こんな料金で……気安く、私のカラダを……っ♥)

自慢の房中術が全く効かず、逆に金で身体を買われては翻弄される。紙幣が増えて札束となるのが、売春をしているのだという屈辱感を演出する。

【挿入NGって言うたのに、あっさり挿れさせてくれたね。そんなに気持ちよかった?】

「それは……♥ あなたが、しつこく……」

ばあんっ!!

「ははおんっ♥♥」

【イキまくりで説得力ないんだけど……ドスケベ女だって認めたら?】

「イッて、なんか……♥ ドスケベだなんて……」

ばんばんばんばんっ!!

「あ♥ あっ♥♥ ドスケベ女あっ♥♥ ああっ違うのおっ♥」

【生ハメしていい?】

「なっ?! ダメに決まっ」

ばんっ!!

「えひっ♥♥」

【ゴム外していいよね? カネは倍出すからさ】

ばんばんばんばんっ!!

「あ♥ おっ♥♥ だから♥ そもそも♥ 挿入が……ダメなのっ♥」

【スゴく気持ちいいよ?】

「っっ! ……………っ♥♥」

【悩むくらいアクメしちゃうてる?】

「そっ♥ そんなわけっ♥」

【仕方ないなあ、じゃあ最後にバックさせてよ。無様な四つん這いになった牝をハメ堕とすってプレイで♪】

「……わかったわ……♥ ほら……これでいいかしら……♥」

ずばおっ!!

「んほおおっ♥♥ こっ、この感触っ♥ あなた……まさかっ♥」

【マイちゃんマンコに生ハメ気持ち良すぎ♪ あ、ちゃんと拒否しなかったんだからOKってことだよな】

「なっ……勝手なことを」

ずばあんっ!!

「をほおおんっ♥♥ は、早く抜きなさい……」

ずばずばずばおっ!!

「いひっ♥♥ んっふうっ♥♥ やめ♥♥ やめなさい♥♥」

【中に出していいよね? 十倍払うからさー】

「それだけはっ♥♥ んおっ♥♥ ダメ♥♥ ダメに決まってっ……♥♥」

【四つん這いで腰使いまくりのイキっぱなしで言われてもなあー。中出しさせてくれたら十倍払うんだけどなあー】

「だからっ♥♥ イッてなんかっ♥♥ もういいからっ♥♥ 今すぐやめないと……」

【超気持ちいいよ？】

「っっっ♥♥ ……………っっっ♥♥」

【はい決定〜♪】

ごりゅんっ!!

「んおおおお〜〜〜っ♥♥」

【ホントにイヤなら抜くから、ちゃんと拒否ってね〜】

ずばあんっ!! ずばあんっ!! ずばあんっ!! ずばあんっ!!

「ほっ♥♥ おっ♥♥ んへっ♥♥ 生っ♥♥ 生ハメっ♥♥ 生ハメでっ♥♥ 中はっ♥♥」

【超気持ちいいのに？】

ごりゅんっ!!

「おひんっ♥♥ 中っ♥♥ 気持ちいっ♥♥ 超っ気持ち良くてもっ♥♥ っっ……それだけは……………っっ♥♥」

ごづうんっ!! ずごりゅううっ!!

「っっお♥♥ お♥♥ お……………っっ♥♥」

ドブッ!! ドブッ!! ドビュルルルルルッ!! ゴブゴブゴブゴブゴブゴブッ!! ビュウウッ!! ドビュルル————ツツッ!!

「んをつほおおおおおおおおおおおおおおおおおお〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜っっっ♥♥♥

イクッ♥♥♥ イクッ♥♥♥ イツクううううううううッ♥♥♥

こんなっ♥♥♥ こんなっ気持ち良すぎる中出しなんてえええええっ♥♥♥

おっ♥♥♥ お♥♥♥ んおっ……♥♥♥ ダメ……トぶ……♥♥♥ トンじゃう……………♥♥♥ あ……………っっっ♥♥♥」

—————

—————……………

こうして舞は、ターゲットであるはずの男に客として愉しまれ、NGも無視された挙句に強制種漬けで絶頂失神してしまい、まんまとターゲットを逃すのだった……

……潜入任務、失敗！